

2026年4月20日

新型一般車両6A系の運行開始 ～ 南大阪線などで5月19日（火）デビュー～

近鉄は、2026年5月19日（火）から南大阪線、吉野線、長野線、御所線で新型一般車両6A系車両の運行を開始します。6A系は、2002年（平成14年）に投入したシリーズ21（6820系）以来、24年ぶりの新型一般車両となります。

6A系は、奈良線などで運行している8A系と同様の「赤色」と「白色」のツートンカラーを採用し、ベビーカー・大型荷物対応スペース「やさしば」、ロングシートとクロスシートを切り換え可能なL/Cシート、お客さまが個別に扉を開閉できるスイッチを採用しています。さらに、長時間ご利用いただくお客さまの利便性向上のため、多目的トイレも設置しています。南大阪線などにL/Cシートを導入するのは初めてとなります。

これからも安全・安心・快適な鉄道輸送サービスを提供し、より身近に、親しみを持っていただける近鉄を目指します。

詳細は別紙のとおりです。



試運転中の6A系（南大阪線 磐城駅～尺土駅間）

別紙

【新型一般車両6A系について】

1. 車両形式 6A系
2. 運行開始日 2026年5月19日（火）
3. 運行線区 南大阪線、吉野線、長野線、御所線
4. 車両概要

(1) 多目的トイレ（1A系と同様）

バリアフリー対応の多目的トイレを設置し、お客さまの利便性向上を図ります。



多目的トイレ（イメージ）

(2) その他主な特長（1A系・8A系と同様）

- ①ベビーカー・大型荷物対応スペース「やさしば」の設置
- ②ロングシートとクロスシートを切り換えることができるL/Cシートを設置
- ③車内防犯カメラを1両あたり4カ所、乗務員と通話ができる非常通話装置を1両あたり2カ所に設置
- ④車内の扉上に大型の液晶ディスプレイを設置
- ⑤夏期や冬期の車内保温のためお客さまが個別に扉を開閉できるスイッチを設置（6A系単独編成時のみ使用）

5. 各線区への導入予定年度・導入予定両数

	奈良線・京都線 橿原線・天理線 (8A系)	大阪線 山田線・鳥羽線 (1A系)	名古屋線 山田線・鳥羽線 (1A系、1B系)	南大阪線・吉野線 長野線・御所線 (6A系)	
運行開始日	2024年10月	2026年1月	2026年1月	2026年5月	
カラーリング	赤	青	青	赤	合計
2024年度 導入済	4両編成×12本 計48両	—	—	—	計48両
2025年度 導入済	4両編成×9本 計36両	4両編成×2本 計8両 (トイレ付)	4両編成×3本 計12両 (トイレ付)	—	計56両
2026年度 導入予定	4両編成×4本 計16両 (トイレ付)	—	3両編成×3本 計9両	4両編成×3本 計12両 (トイレ付)	計37両
2027年度 導入予定	4両編成×5本 計20両 (トイレ付)	—	—	4両編成×2本 計8両 (トイレ付)	計28両

(以上)